

らぼーる図書室だより

★おすすめの本(12月1日現在)

刊年	内容	タイトル・著者名	出版社	分類
2012	★	ロスジェネの逆襲／池井戸 潤	ダイヤモンド社	913.6
2013	★	祈りの幕が下りる時(加賀恭一郎シリーズ)／東野 圭吾	講談社	913.6
2013	★	もう一枝あれかし／あさの あつこ	文芸春秋	913.6
2013	★	海と月の迷路／大沢 在昌	毎日新聞社	913.6
2013	★	光秀の定理(レンマ)／垣根 涼介	角川書店	913.6
2013	★	代官山コールドケース／佐々木 譲	文芸春秋	913.6
2013		ともえ／諸田 玲子	平凡社	913.6
2013		リーガル・ハイSP／百瀬 しのぶ	扶桑社	913.6
2013		あさきゆめみし 八百屋お七異聞 上／ジェームス三木	新日本出版社	913.6
2013		万能鑑定士の推理劇 IV(文庫)／松岡 圭祐	角川書店	913.6
2013		特等添乗員αの難事件 IV(文庫)／松岡 圭祐	角川書店	913.6
2013		ねじれた過去 京都思い出探偵ファイル(文庫)／鍋木 蓮	PHP研究所	913.6
2007		オレたちバブル入組(文庫)／池井戸 潤	文芸春秋	913.6
2010		オレたち花のバブル組(文庫)／池井戸 潤	文芸春秋	913.6

* が付いている話題の本の内容については、下記に記載しています。

913.6 ロスジェネの逆襲／池井戸 潤

正しいことを正しいといえること。ひたむきで誠実に働いた者がきちんと評価されること。そのためにオレは戦う！「半沢直樹」シリーズ最新作！胸のすくエンタティメント小説。

913.6 祈りの幕が下りる時／東野 圭吾

悲劇なんかじゃないこれがわたしの人生。極限まで追いつめられた時、人は何を思うのか。夢見た舞台を実現させた女性演出家。彼女を訪ねた幼なじみが、数日後、遺体となって発見された。数々の人生が絡み合う謎に、捜査は混迷を極めるが……。

913.6 もう一枝あれかし／あさの あつこ

ささやかに、でも確かに生きる。いままでも、これからもずっと。仇討ちに出た男の帰りを待つ遊女、夫に自害された妻の選ぶ道、身分や武士の矜持、制約の強い時代の一途な愛を描いた五つの物語。

913.6 海と月の迷路／大沢 在昌

海に浮かぶ「密室」殺人者はここにいる！昭和34年。満月の夜に不審な死を遂げた少女。若き警察官が追うものは殺人鬼の幻影か。わずかな土地に五千人がひしめく炭鉱の島。しきたりや掟に支配された島に波紋を広げていく。警察の正義は守られるのか！

913.6 光秀の定理(レンマ)／垣根 涼介

信長・天下布武の闘いの初手である六角氏攻め。光秀が攻めるのは難敵・長光寺城。その山城に至る山道は四本。うち三本には伏兵が潜む。光秀は二つの道は見極めた。残るは二つにひとつ。だがその確立は、本当に五〇パーセントか？！

913.6 代官山コールドケース／佐々木 譲

DNA鑑定が指し示す、17年前の殺人事件＝「冤罪」の可能性。この街で夢を追いかけた少女の悲劇。闇に潜む真犯人を、追い詰める。